

# 山林財産区特別会計

## 上川手山林財産区特別会計

### 事業概要

- ・ 森林面積 170ha の財産管理を行う。アカマツ等の樹木の老齢化や松くい虫被害が目立ってきているため、植林・伐採・間伐等を管理会で協議し計画的な森林整備を行う。
- ・ 森林の適切な管理・整備を進めることで、集中豪雨や台風などによる河川氾濫を防ぐとともに、安曇野のうるわしい風土や固有の文化である豊かな地下水の涵養に寄与することが出来る。
- ・ 管理会を開催し予算及び事業計画を協議する。
- ・ 先進地における森林事業状況、木材産業の拡大に向け、公共建築物等における木材利用の拡大に向けた取り組みを強化するため視察研修を実施する。
- ・ 山林財産区内に点在する個人所有地の権利解消を図る。
- ・ 現地踏査及び平成 27 年に事業計画されている光城山 SAKURA プロジェクト等への出席をする。
- ・ 森林整備、間伐・下草刈り業務委託
- ・ 森林の公益的機能を発揮するため、除伐・間伐・下刈等を実施し健全な森林を保全する。

平成 26 年度		平成 25 年度	
部	農林部	部	農林部
課	耕地林務課	課	耕地林務課
係等	林務担当	係等	林務担当

決算書 ページ	368
------------	-----

予算	款	01~03	総務費	総合計画	基本方針	豊かな産業のあるまちの形成
	項	01	総務監理費		主要施策	次世代へつなく農林水産業を振興するまち
	目	01~03			基本施策	林業の振興
	事業	51	上川手山林財産区 特別会計		具体的な施策	地域材、特用林産物の振興

単位：円

予算現額	決算額(支出済額)	翌年度繰越額	不用額 - -	執行率 /	
3,824,000	2,044,091	0	1,779,909	53.45%	
特定財源の合計金額		金額	金額	金額	
3,825,229	左記の内訳	土地貸付収入	1,514,196	上川手山林財産区基金	1,009,000
		基金利子	34,072		
		前年度繰越金	1,267,961		

### 主要な施策（事務事業）の成果の概要

- ・森林面積 170ha の財産管理を行う。アカマツ等の樹木の老齢化や松くい虫被害が目立ってきているため、植林・伐採・間伐等を管理会で協議し計画的な森林整備を行う。
- ・森林の適切な管理・整備を進めることで、集中豪雨や台風などによる河川氾濫を防ぐとともに、安曇野のうるわしい風土や固有の文化である豊かな地下水の涵養に寄与することが出来る。

### 上記の評価と課題等

- ・現在のところ財産区の財産については、適正に管理されている。
- ・委員の高齢化に伴い、円滑な次期委員への円滑な引継ぎ等、今後の安定運営のための対策。
- ・新たな事業である SAKURA プロジェクトへの参加要請等、財産区の事業量が増加しており、とりもなおさず委員の負担につながっている。報酬支払の対象事業等の見直しを検討していく必要がある。

## 北の沢山林財産区特別会計

### 事業概要

- ・森林面積 335ha の財産管理を行う。水源林分収に伴う植林・伐採・間伐等を管理会で協議し計画的な森林整備を行う。
- ・森林の適切な管理・整備を進めることで、集中豪雨や台風などによる河川氾濫を防ぐとともに、安曇野のうるわしい風土や固有の文化である豊かな地下水の涵養に寄与することが出来る。
- ・管理会を開催し予算及び事業計画を協議する。
- ・水源林造林協議会等に係る事業への参加
- ・松本地区育樹祭への参加
- ・管理会役員が実施する現地踏査（下刈・除伐等の作業）の謝礼及び傷害保険料
- ・山林財産区内の森林整備（つる切り、間伐作業）
- ・分収造林契約した森林整備に係る間伐・下刈業務委託費  
（分収造林契約 山林財産区内に3カ所・142haの契約）
- ・森林の公益的機能を発揮するため、除伐・間伐・下刈等を実施し健全な森林を保全する。

平成 26 年度		平成 25 年度	
部	農林部	部	農林部
課	耕地林務課	課	耕地林務課
係等	林務担当	係等	林務担当

決算書 ページ	380
------------	-----

予算	款	01~03	総務費	総合計画	基本方針	豊かな産業のあるまちの形成
	項	01~02	総務監理費		主要施策	次世代へつなく農林水産業を振興するまち
	目	01~02			基本施策	林業の振興
	事業	52	北の沢山林財産区 特別会計		具体的な施策	地域材、特用林産物の振興

単位：円

予算現額	決算額(支出済額)	翌年度繰越額	不用額 - -	執行率 /
3,014,000	2,766,447		247,553	91.79%
特定財源の合計金額	左記の内訳		執行率 /	
3,016,511	細節名	金額	細節名	金額
	土地貸付収入	70,750	前年度繰越金	247,773
	基金利子	120,565	森林総合研究所負担金	2,515,800
	立木売払収入	132,373		

### 主要な施策（事務事業）の成果の概要

・森林面積 335ha の財産管理を行う。水源林分収に伴う植林・伐採・間伐等を管理会で協議し計画的な森林整備を行う。

・森林の適切な管理・整備を進めることで、集中豪雨や台風などによる河川氾濫を防ぐとともに、安曇野のうるわしい風土や固有の文化である豊かな地下水の涵養に寄与することが出来る。

### 上記の評価と課題等

- ・現在のところ財産区の財産については、適正に管理されている。
- ・委員の高齢化に伴い、円滑な次期委員への円滑な引継ぎ等、今後の安定運営のための対策。

## 有明山林財産区特別会計

### 事業概要

- ・ 森林面積 316ha の財産管理を行う。分修造林地を含む人工林及び天然林の植林・伐採・間伐等を管理会で協議し計画的な森林整備を行う。
- ・ 森林の適切な管理・整備を進めることで、集中豪雨や台風などによる河川氾濫を防ぐとともに、安曇野のうるわしい風土や固有の文化である豊かな地下資源の涵養に寄与することが出来る。
- ・ 管理会を開催し予算及び事業計画を協議する。
- ・ 松本地区育樹祭への参加
- ・ 管理会役員が実施する現地踏査（下刈・除伐等の作業）の謝礼及び傷害保険料
- ・ 山林財産区内の森林整備（つる切り、間伐作業）
- ・ 森林の公益的機能を発揮するため、除伐・間伐・下刈等を実施し健全な森林を保全する。

平成 26 年度		平成 25 年度	
部	農林部	部	農林部
課	耕地林務課	課	耕地林務課
係等	林務担当	係等	林務担当

決算書 ページ	392
------------	-----

予算	款	01~02	総務費	総合計画	基本方針	豊かな産業のあるまちの形成
	項	01	総務監理費		主要施策	次世代へつなく農林水産業を振興するまち
	目	01~02			基本施策	林業の振興
	事業	53	有明山林財産区特別会計		具体的な施策	地域材、特用林産物の振興

単位：円

予算現額	決算額(支出済額)	翌年度繰越額	不用額 - -	執行率 /	
1,390,000	423,749		966,251	30.49%	
特定財源の合計金額	左記の内訳	金額	金額	金額	
1,393,111		管理費分担金	243,900	前年度繰越金	1,050,856
		基金利子	96,933		
		土地貸付収入	1,422		

### 主要な施策（事務事業）の成果の概要

・森林面積 316ha の財産管理を行う。分修造林地を含む人工林及び天然林の植林・伐採・間伐等を管理会で協議し計画的な森林整備を行う。

・森林の適切な管理・整備を進めることで、集中豪雨や台風などによる河川氾濫を防ぐとともに、安曇野のうるわしい風土や固有の文化である豊かな地下資源の涵養に寄与することが出来る。

### 上記の評価と課題等

- ・現在のところ財産区の財産については、適正に管理されている。
- ・委員の高齢化に伴い、円滑な次期委員への円滑な引継ぎ等、今後の安定運営のための対策。

## 富士尾沢山林財産区特別会計

### 事業概要

- ・森林面積 119ha の財産管理を行う。人工林及び天然林の植林・伐採・間伐等を管理会で協議し計画的な森林整備を行う。
- ・森林の適切な管理・整備を進めることで、集中豪雨や台風などによる河川氾濫を防ぐとともに、安曇野のうるわしい風土や固有の文化である豊かな地下資源の涵養に寄与することが出来る。
- ・管理会を開催し予算及び事業計画を協議する。
- ・松本地区育樹祭への参加
- ・管理会役員が実施する現地踏査（下刈・除伐等の作業）の謝礼及び傷害保険料
- ・山林財産区内の森林整備（除伐、間伐、つる切り作業）業務委託
- ・森林の公益的機能を発揮するため、除伐・間伐・下刈等を実施し健全な森林を保全する。



平成 26 年度		平成 25 年度	
部	農林部	部	農林部
課	耕地林務課	課	耕地林務課
係等	林務担当	係等	林務担当

決算書 ページ	404
------------	-----

予算	款	01~02	総務費	総合計画	基本方針	豊かな産業のあるまちの形成
	項	01	総務監理費		主要施策	次世代へつなく農林水産業を振興するまち
	目	01~02			基本施策	林業の振興
	事業	54	富士尾沢山林財産区特別会計		具体的な施策	地域材、特用林産物の振興

単位：円

予算現額	決算額(支出済額)	翌年度繰越額	不用額 - -	執行率 /
1,277,000	143,583		1,133,417	11.24%
特定財源の合計金額	左記の内訳	金額	金額	金額
1,275,384		管理費分担金	315,600	
		基金利子	7,560	
		前年度繰越金	952,224	

### 主要な施策（事務事業）の成果の概要

・森林面積 119ha の財産管理を行う。人工林及び天然林の植林・伐採・間伐等を管理会で協議し計画的な森林整備を行う。

・森林の適切な管理・整備を進めることで、集中豪雨や台風などによる河川氾濫を防ぐとともに、安曇野のうるわしい風土や固有の文化である豊かな地下資源の涵養に寄与することが出来る。

### 上記の評価と課題等

- ・現在のところ財産区の財産については、適正に管理されている。
- ・委員の高齢化に伴い、円滑な次期委員への円滑な引継ぎ等、今後の安定運営のための対策。

## 穂高山林財産区特別会計

### 事業概要

- ・森林面積 2ha の財産管理を行う。分収造林地を含む人工林及び天然林の植林・伐採・間伐等を管理会で協議し計画的な森林整備を行う。
- ・森林の適切な管理・整備を進めることで、集中豪雨や台風などによる河川氾濫を防ぐとともに、安曇野のうるわしい風土や固有の文化である豊かな地下資源の涵養に寄与することが出来る。
- ・管理会を開催し予算及び事業計画を協議する。
- ・松本地区育樹祭への参加
- ・管理会役員が実施する現地踏査（下刈・除伐等の作業）の謝礼及び傷害保険料
- ・山林財産区内の森林整備（除伐、間伐、つる切り作業）
- ・森林の公益的機能を発揮するため、除伐・間伐・下刈等を実施し健全な森林を保全する。

平成 26 年度		平成 25 年度	
部	農林部	部	農林部
課	耕地林務課	課	耕地林務課
係等	林務担当	係等	林務担当

決算書 ページ	416
------------	-----

予算	款	01~02	総務費	総合計画	基本方針	豊かな産業のあるまちの形成
	項	01	総務監理費		主要施策	次世代へつなく農林水産業を振興するまち
	目	01~02			基本施策	林業の振興
	事業	55	穂高山林財産区特別会計		具体的な施策	地域材、特用林産物の振興

単位：円

予算現額	決算額(支出済額)	翌年度繰越額	不用額 - -	執行率 /	
1,185,000	120,220		1,064,780	10.15%	
特定財源の合計金額	左記の内訳	細節名	金額	細節名	金額
1,185,689		管理費分担金	288,300		
		基金利子	6,004		
		前年度繰越金	891,385		

### 主要な施策（事務事業）の成果の概要

・森林面積 2ha の財産管理を行う。分収造林地を含む人工林及び天然林の植林・伐採・間伐等を管理会で協議し計画的な森林整備を行う。

・森林の適切な管理・整備を進めることで、集中豪雨や台風などによる河川氾濫を防ぐとともに、安曇野のうるわしい風土や固有の文化である豊かな地下資源の涵養に寄与することが出来る。

### 上記の評価と課題等

- ・現在のところ財産区の財産については、適正に管理されている。
- ・委員の高齢化に伴い、円滑な次期委員への円滑な引継ぎ等、今後の安定運営のための対策。